

エイジフレンドリー補助金活用事例④ ～重量物搬送機器・リフト～

業種

製造業

労働者数（60歳以上）

約30名（60歳以上6名）

厚生労働省



東京労働局

活用した補助金の概要

利用コース：職場環境改善コース
対策内容：重量物搬送機器・リフト
補助金額：96万円（対象費用の1/2）

補助金活用の経緯

紙のセッティング作業等で腰への負担が大きかったため、昇降式ハンドリフターの購入を検討、販売業者から補助金の情報を聞き、環境改善コースを選択した

R7.7

補助金を把握

R7.7

補助金申請

R7.8

交付決定

R7.9

業者に発注

R7.10

ハンドリフターを現場に導入

R7.10

補助金振込

補助金を活用した対策の内容

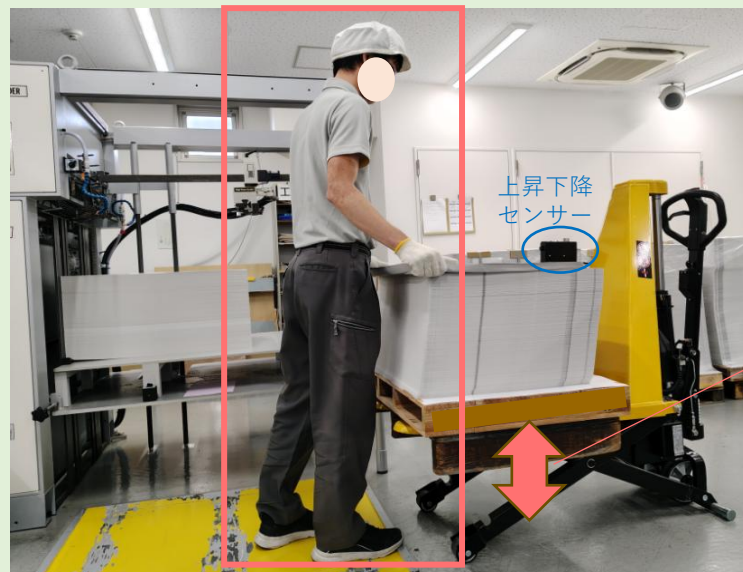
前かがみで紙を運ぶ作業が生じていた



紙が減ってくると、しゃがみ込んで、前かがみで持ち上げる作業が生じていた



ハンドリフターの導入、自動昇降付きで負担軽減



センサーで紙の高さを検知し、リフターの爪が自動で昇降するため、紙が一定の高さに配置される

労働者からの声

※常に立った姿勢で運ぶことができる

- ・機械に紙をセットする作業を常に立ったままの姿勢で行えるため、負担が大幅に減った。
- ・腰痛の持病があったため、自動昇降付きのリフターの導入はものすごく助かった。

対策を行ってからの効果

日常的に行う作業であるため、前かがみの姿勢で運ぶ作業がなくなったのは負担軽減となった。
また、立った姿勢で行えるため、一度に運ぶ量も一定となり、作業効率も良くなった。

補助金を活用した感想・意見

当初、1台のハンドリフターの導入を予定していたが、補助金を活用することで3台導入し、各作業場に配置することができて良かった。
手続きの手間等も特段感じなかった。

エイジフレンドリー補助金を積極的に活用し、働く高年齢者の対策を進めてください！